



2021年11月10日

各 位

会 社 名 株式会社ヴィア・ホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 楠元 健一郎
(コード 7918、東証第一部)
問 い 合 わ せ 先 執行役員コーポレート企画室長 田口雅規
電 話 番 号 03-5155-6801

特別損失及び特別利益の発生に関するお知らせ

2022年3月期 第2四半期連結会計期間において、当社及び連結子会社にて下記のとおり特別損失及び特別利益を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の特別損失の発生及びその内容

当社は、当第2四半期連結会計期間において、固定資産の譲渡に伴う固定資産売却損 75 百万円を特別損失として計上いたしました。なお、当事業年度(4～9月)における当社の特別損失計上額は 76 百万円であります。

2. 当社の連結子会社の特別損失の発生及びその内容

当社の連結子会社は、当第2四半期連結会計期間において、既存店舗の収益拡大のための業態転換及びリニューアルを実施し、これらに伴う固定資産除却損 1 百万円を計上することとなりました。

また、契約期間の満了又は不採算であった 5 店舗について閉店をいたしました。加えて、将来キャッシュ・フローによる設備投資額の回収が困難と見込まれた店舗につき、固定資産の減損を実施したこと等により、店舗閉鎖損失引当金 5 百万円、減損損失 32 百万円、店舗閉鎖損失 22 百万円を計上することとなりました。

また、連結子会社の所有する固定資産の譲渡に伴う固定資産売却損 86 百万円を計上いたしました。

さらに、新型コロナウイルス感染症拡大による政府の緊急事態宣言や、自治体の休業要請を受け、2021年4月から9月にかけて、休業等の対応を実施したことにより、当該休業期間中に発生した店舗の固定費(人件費、地代家賃等) 669 百万円を、「新型コロナウイルス感染症による損失」として特別損失に計上いたしました。

上記の結果、当第2四半期連結会計期間において、連結子会社の特別損失計上額は 740 百万円であります。なお、当事業年度(4～9月)における連結子会社の特別損失計上額は 1,338 百万円であります。

3. 特別利益の発生及びその内容

当社の連結子会社は、当第2四半期連結会計期間において、2021年3月期に流動負債へ計上していた店舗閉鎖損失引当金の一部について、実績値との差額を店舗閉鎖損失引当金戻入益 16 百万円計上することとなりました。

また、連結子会社の所有する固定資産の譲渡に伴う固定資産売却益 3 百万円を計上いたしました。

さらに、当第2四半期連結会計期間において、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い雇用

調整助成金等の特例措置の適用を受けており、「新型コロナウイルス感染症による損失」に計上した人件費に対応する助成金 190 百万円を、「雇用調整助成金」として特別利益に計上いたしました。また、各自治体の時短営業要請に対する協力金 1,339 百万円を「助成金収入」として特別利益に計上しております。

上記の結果、当第 2 四半期連結会計期間において、連結での特別利益計上額は 1,571 百万円であります。なお、当事業年度（4～9 月）における連結での特別利益計上額は 2,931 百万円あります。

4. 当社連結業績に及ぼす影響

上記特別損失につきましては、本日公表の「2022 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以 上